

農協だより

2022. 2月
No.608

たいき

農民協議会
役員視察研修
2ページ



女性部料理講習会
3ページ

女性部すずらん会
バター作り
4ページ



青年部

防風林についての
勉強会を実施

J A大樹町青年部（高松佑樹部長）では、12月9日生産資料課会議室において学習会を開催した。

当日は青年部員4名、大樹町森林組合職員ほか5名が参加のもと、十勝総合振興局 森林室 池田分室 普及係長 國井清嗣 郎氏と道総研森林研究本部林業試験場道東市場 研究主任 岩崎健太氏を講師に防風林についての講義を行なった。

講義では、防風林の種類やメリット、現在減少傾向にある防風林の保全対策などの話がされた。講義終了後の質疑応答にて青年部員からは多くの質問が飛び交い学習会を終了した。



青年部員以外にも大樹町森林組合の職員が参加

大樹町農民協議会役員視察研修

大樹町農民協議会（水下英治会長）では、12月14日に役員5名が参加する中、役員視察研修を行った。

初めにセイカン株式会社を視察。

会議室にてカタログを閲覧しながら取り扱っている商材の説明を受けた。その中でも次亜塩素水生成器・トラクタに取り付ける安価なGPSガイダンスがビックアップされ詳しく説明された。

その後、商品庫やコンテナ工場を視察した。



セイカン(株)コンテナ倉庫

次の視察先の森紙業株式会社帯広工場では会社概要の説明を受けた後、工場内を視察。

工場内は原紙から段ボールになるまでの一連の行程を見ることができ、参加した役員たちは普段目にするこのような機械を興味深く視察していた。

工場視察後の質疑応答では1注文のロット数や納期など多くの質問が飛び交っていた。最後に帯広市内の飲食店にて会食をし、役員間の交流を深め無事に帰町した。



森紙業(株)工場内

第6回

農業経営塾

J A大樹町では、12月3日大会議室にて5名の受講生が参加のもと、第6回農業経営塾が行われた。

今回の講義では、萌和農事組合 村崎隆一氏と上中島農事組合 辻本仁氏を講師に招き「投資者から後継者へのアドバイス」を行なった。

お二人の投資に至るまでの経緯や過去の経験、投資するタイミングなど様々なアドバイスに受講生たちは熱心に耳を傾けていた。

農業経営塾終了後には、だいにゆ園にて懇親会・意見交換会を行い、受講生や職員間の親睦を深め終了した。



講義のようす

技能実習生
受入事業所セミナー

J A大樹町では、11月22日技能実習生を受け入れている事業所を対象に、技能実習生受入事業所セミナーを開催した。

セミナーでは、現在、技能実習生と事業所間のトラブルが増加傾向にあるため、よくある事例を紹介し、トラブルを未然に防止するための改善・対策方法が説明された。

また、技能実習生との話し方のコツやセルフチェックシートを使い、ハラスメントや技能実習制度に関する項目を確認しセミナーを終了した。



セミナーのようす



乳和食の説明



牛乳でつくる煮物レシピ



女性部

料理講習会

―乳和食について―

12月1日J A会議室において、実演、試食を行なわない「料理講習会」を実施した。当日は、雪印メグミルク株式会社管理栄養士、桔梗原佐和子さんをお招きして和食に牛乳を加えて作る「乳和食」の良さを教わった。牛乳を「水」の代わりに、牛乳からつくるホエイ（乳清）を「だし」として使うことにより料理に深み、コク、うまみが増し、減

塩効果にもつながる事を学んだ。料理の手順はスクリーンに映し出し、参加者は普段作っているみそ汁や煮物、焼き魚のアレンジレシピにくぎ付けだった。また、ごはんだけ食べるよりも「ごはん」と「牛乳」を組み合わせると血糖値の上昇を抑えられ、肥満や糖尿病予防につながることや、運動後に牛乳をコップ一杯飲むこと

で、血圧上昇を抑えられるなど、毎日牛乳を飲む人とはときどき飲む人よりも長生きすることなどを学んだ。参加者は雪印メグミルクのお料理レシピと材料のチーズ4種類（さけるチーズ・カマンベール・マスカルポーネ・カッテージチーズ：大樹工場製造）を持ち帰り料理講習会を終えた。

ホット チョコレート レシピ



❖材料(1人分)



メグミルク牛乳……………1カップ
チョコレート(ビター)……………50g
グラニュー糖……………適量
ホイップクリーム
フレッシュ北海道産生クリーム使用
……………適量
グラニュー糖……………大さじ1

作り方

- 1 チョコレートは包丁で刻む。
- 2 小鍋に牛乳を温め、(1)のチョコレートを加えて沸騰しないように混ぜながら溶かす(写真a・b)。味をみて、好みでグラニュー糖を加える。
- 3 生クリームにグラニュー糖を加えて少しかために泡立てる。
- 4 温めたカップに(2)を注ぎ、(3)をたっぷりとのせていただく。

※ミルクチョコレートを使う場合は、ココアパウダー適量を加えるとコクが出る。好みでコアントローなどのリキュールを加えてもおいしい。



a



b

女性部

エルダー定例交流会

牛乳・乳製品消費拡大料理講習会

J A 女性部（辻本薫部長）
エルダーミセスでは、12月10日大樹町生涯学習センター調理室において、8名の参加者のもと牛乳・乳製品を使った料理講習会を実施した。

家庭で簡単に作れて、ふんだんに牛乳、乳製品が消費できる「北海道産小麦粉を使ったピザ」「チーズいも餅」「混ぜて冷やすだけ簡単プリン」

の3品のレシピを考えた。部員達は慣れた手つきで楽しく会話しながら2時間で作り上げ、感染症対策のため試食は行わず持ち帰りとした。

部員達は、次年度の料理講習会は以前のように会話を楽しみながら調理したり、試食が出来ることを願って12月の交流会を終えた。



プリン作り



ピザ生地作り



プリンできあがり!!



チーズいも餅作り

女性部

すずらん会

バター作り



トリュフバター

エスカルゴバター

あんバター

ドライフルーツバター

J A 女性部すずらん会（穀内美希会長）は、12月9日大樹町生涯学習センター調理室において、牛乳・乳製品消費拡大を目的に「バターづくり」を実施した。

牛乳と生クリームを空のペットボトルに入れ15分ほど振り続ける。水分会を抜き、また5分ほど振り続けると大きな塊のバターが出来た。ペットボトルをハサミで切り、バターを容器に分け入れた。

この作業を2回行ない4つの容器にバターを入れ、フレーバーを付けた。にんにくやパセリを加えて「エスカルゴバター」、ドライフルーツを加え「ドライフルーツバター」トリュフ塩を加え「トリュフバター」、消費拡大を目的に小豆餡を加え「あんバター」を作った。

参加者5名は出来上がったバターを持ち帰り、家族と手作りバターを味わった。



提供した品物

JA女性部（辻本薫部長）は、12月16日に食育料理講習会の代替事業を実施した。昨年は、中止としたが、例年、小学生を対象に「食べられる事への感謝の気持ち」や「料理をすることの楽しさ」など『食』への関心を深めてきた食育を絶やさないためにも、今できることを話し合い、町内の小学校・中学校・高等学校の全生徒へ「ミルメーク」の提供を決めた。冬休みの間、学校給食がなくなり牛乳消費

女性部

食育料理講習会 代替事業

— 大樹町 全校 児童・生徒へ —

が落ち込むことを懸念し、お家で簡単に作れておいしい「牛乳とミルメークを使ったレシピ」と、毎日使用するマスクの「洗えるマスクケース」を提供した。

また、食育として町内の酪農家が毎日、乳を搾り雪印メグミルク工場へ出荷し、チーズが製造されていることなどを伝えた。

各学校へ女性部役員が対応しました



大樹小学校



大樹中学校



大樹高等学校

女性部

しあわせ会

— 中止のお知らせ —

JA女性部主催の「しあわせ会」（65歳以上の組合員婦人対象）を今年度も役員協議の結果、中止することと致しました。何卒、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

萌和農事組合 村崎 隆一氏

黒澤賞受賞祝賀会

12月11日、JA大樹町において、萌和農事組合 村崎隆一氏の黒澤賞受賞祝賀会が行われた。酪農研究コンクールでは、「人も牛も無理せず、既存の資源で最大限のパフォーマンスを生み出す」という経営理念を軸に、チモシー一辺倒をやめ、オーチャードグラスを導入、刈り取り時期を分散し、適期収穫に繋がっていることや飼料用とうもろこ



祝賀会のようす

しでは露地栽培とマルチ栽培の併用により、作業時期の分散をしながら収量増を実現し、結果として年間の配合飼料給与量減や無理な高泌乳を目指す品質にこだわった考えを紹介。祝賀会では、各関係者の挨拶のあと、牛乳で乾杯しコンクルの映像が流された。最後に村崎氏の挨拶で終了した。



左より 太田専務・村崎隆一さん・坂井組合長



ストップ！ 農作業事故

ROPSの効果

められています。

トラクターに装着されている安全フレームや安全キャブのことをROPSといいます。意味は、転倒時に運転者を守る装置、ということ。90度または180度の横転倒や後方転倒で運転者がトラクターの下敷きにならないような強度が要求されています。農作業死亡事故で最も多いのがトラクター関係で、そのうち60〜70%が転倒・転落事故によるものです。橋の欄干からの転落や土手からの転落事故に対しては、2m程度の落差であれば防護されますが、それ以上の転落については十分な強度がないといわれています。かつては、運転者がむき出し状態で作業しており、転倒時にトラクターの下敷きになり重大事故となっていました。ROPSが開発され、装着の義務化が進んでからは、転倒事故による死亡者が減ってきています。農研機構の2005年度調査（ROPSあり73件、ROPSなし107件）によれば、死亡3%対25%、無傷70%対49%とROPSの効果が認められています。

安全キャブは作業環境改善の意味もあります。雨や風、太陽熱の影響を小さくすることが可能となり、エアコン装備で快適さも増えています。最近のトラクターにはROPSが標準装備となっていますが、未装備のトラクターにも後付けできる場合があります。販売店にご相談ください。



安全キャブは作業環境改善の意味もあります。雨や風、太陽熱の影響を小さくすることが可能となり、エアコン装備で快適さも増えています。最近のトラクターにはROPSが標準装備となっていますが、未装備のトラクターにも後付けできる場合があります。販売店にご相談ください。

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所 通信

農場における4Sの必要性

1 事故リスクゼロの取組

農作業事故防止に向けた作業前の声かけは、作業者の意識を啓発する上で非常に大切なことですが、実は「気を付けよう」だけではなかなか事故を防ぐことはできません。実際に起きている農作業事故をひも解くと、**事故は必ず何らかの要因によって起きています。**農場の生産環境のなかで、**事故要因となる部分を意識的に減らす具体策が必要**になります。すなわち**事故リスクゼロの取組**です。

2 4Sとは

4Sは、**安全な職場環境をつくり、生産性の向上をめざす活動**で、整理・整頓・清掃・清潔を実践することをいいます。4Sに SS （しつけ）を加えた5Sも広く普及しています。規模拡大に伴って労働の課題がクローズアップされています。農繁期には作業が無意識になりがちで、農作業事故が起こりやすくなります。農場のなかで作業を複雑にしない（効率的に行う）「作業動線の整備・補修」「環境整備」といった取組がより大切になります。それが4Sです。整理、整頓の重要性を分かりやすく説明します。

種類の違う2種類のキャップが、煩雑な状態と整理された状態で置いてあります（図1）。それぞれのキャップの数が一目で分かるのはどちらでしょうか。些細なことですが、効率的な作業を行うための整理、整頓の意義が理解できます。

3 生産現場での事例

生産現場では、さまざまな取組が行われています（図2）。これらの取組は作業効率の向上と農作業事故の防止に役立っています。

カイゼン[※]は、農場で従事するすべての人たちが、自らの経験値（ヒヤリハット体験）から、知恵を出し合い、実践していくことが大切です。

4 作業環境と労働生産性

北海道農作業安全運動推進本部が発行した農作業安全「MMH運動」啓発パンフレット（平成29年度版）に農作業事故のリスク評価と生産性の関連性が示されています（図3）。従事者の労働環境が整備されている農場は、農作業事故のリスクが低く、労働生産性も高いことがうかがえます。

農業保管庫の整理整頓

薬剤ごとに在庫量が一目で分かる工夫



無駄なものが何もない整理整頓された牛乳処理室

工具を置いている場所が一目で分かる
（「牛乳処理室の整理整頓」より）



図2 生産現場の事例

4S（整理・整頓・清掃・清潔）が導入されている農場は、労働が煩雑になりづらく、農作業事故リスクが低く、生産性が高いという特徴があります。

※主に製造業の生産現場で行われている作業の見直し活動をいいます。作業効率の向上や安全性の確保に関して、現場の作業者が知恵を出し合い課題解決を図っていく点が特徴です。

煩雑に置かれたモノ

整理されて置かれたモノ

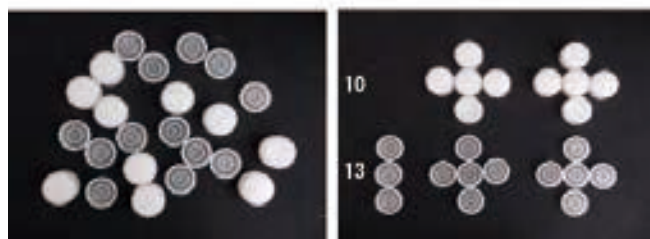


図1 整理、整頓の意義

種類の違う2種類のキャップそれぞれの数が一目で分かるのはどちらでしょうか。

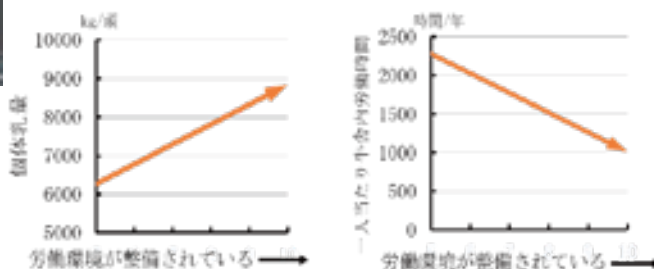


図3 労働環境整備と生産性ならびに従事者一人あたりの牛舎内労働時間（農作業安全「MMH運動」啓発パンフレットより一部加工）
（根室農業改良普及センター2017）

青色申告会

青色申告及び白色申告に係わる指導日程

月 日	曜 日	内 容	時 間	場 所
2月1日	火			
2月2日	水	乳牛市場		
2月3日	木	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月4日	金			
2月5日	土			
2月6日	日			
2月7日	月			
2月8日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月9日	水			
2月10日	木			
2月11日	金	建国記念日		
2月12日	土			
2月13日	日			
2月14日	月			
2月15日	火			
2月16日	水	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月17日	木	乳牛市場		
2月18日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月19日	土			
2月20日	日			
2月21日	月	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月22日	火			
2月23日	水	天皇誕生日		
2月24日	木	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月25日	金			
2月26日	土			
2月27日	日			
2月28日	月	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月1日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月2日	水			
3月3日	木	乳牛市場		
3月4日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月5日	土			
3月6日	日			
3月7日	月	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月8日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月9日	水	確定申告、消費税 指導・受付最終日	13：00～15：00	会議室D
3月10日	木			
3月11日	金			
3月12日	土			
3月13日	日			
3月14日	月			
3月15日	火	所得税確定申告書 税務署提出予定日		
3月31日	木	消費税確定申告書 税務署提出予定日		

* 消費税の受付・指導は青色申告指導日に並行して行います。

* 指導日以外の相談については、指導員不在のため対応できない場合がありますのでご了承下さい。

* コロナウイルス感染症による影響や都合により指導日程・開催方法・会場が変更になる場合もあります。

職員紹介

今月は酪農畜産部 畜産販売課をご紹介します



後列左より 長谷川・工藤・前田
前列左より 津村・今野課長・清水

理事会の動き

第12回 12/17

★報告事項

- 1 令和3年度畜産基本調査集計（乳牛飼養頭数）について
- 2 十勝酪農畜産対策協議会全体委員会の報告について
- 3 令和3年度野菜類の精算状況について
- 4 令和2年度馬鈴しょでん粉共同計算の精算について
- 5 令和2年度大豆共同計算の精算について
- 6 令和2年度民間流通麦共同計算の精算について
- 7 コントラクター運営委員会の報告について
- 8 令和3年組合員勘定の推定について
- 9 資金の貸付について
- 10 理事に対する資金の貸付について

- 11 余裕金の運用状況について
- 12 組合員の異動について

★付議事項

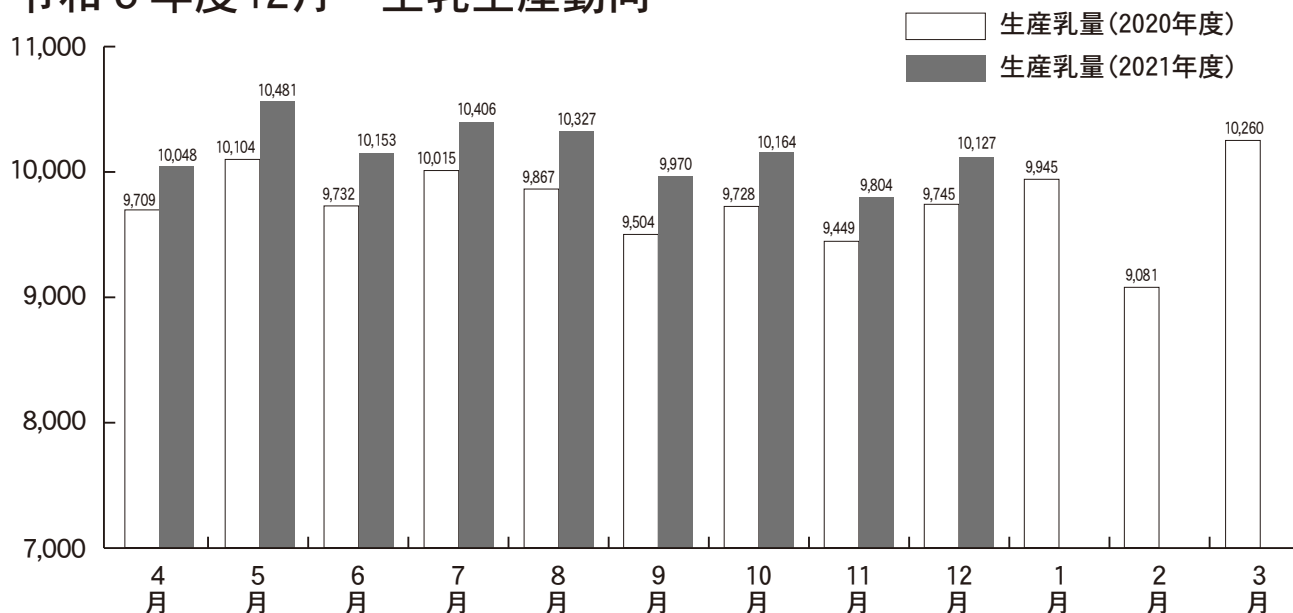
- 第1号 文書管理規程の一部改正について
協議・承認

★協議事項

- 第1 対策指導農家等の組勘
年末推定について
協議
- 第2 農協懇談会の意見集約
について
協議

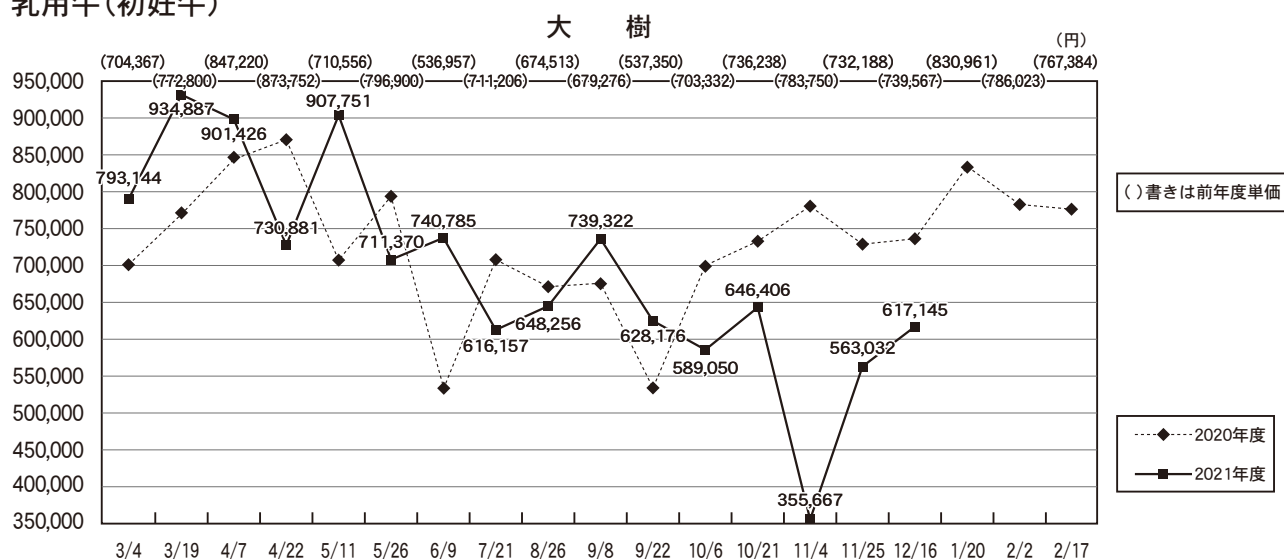


令和3年度12月 生乳生産動向

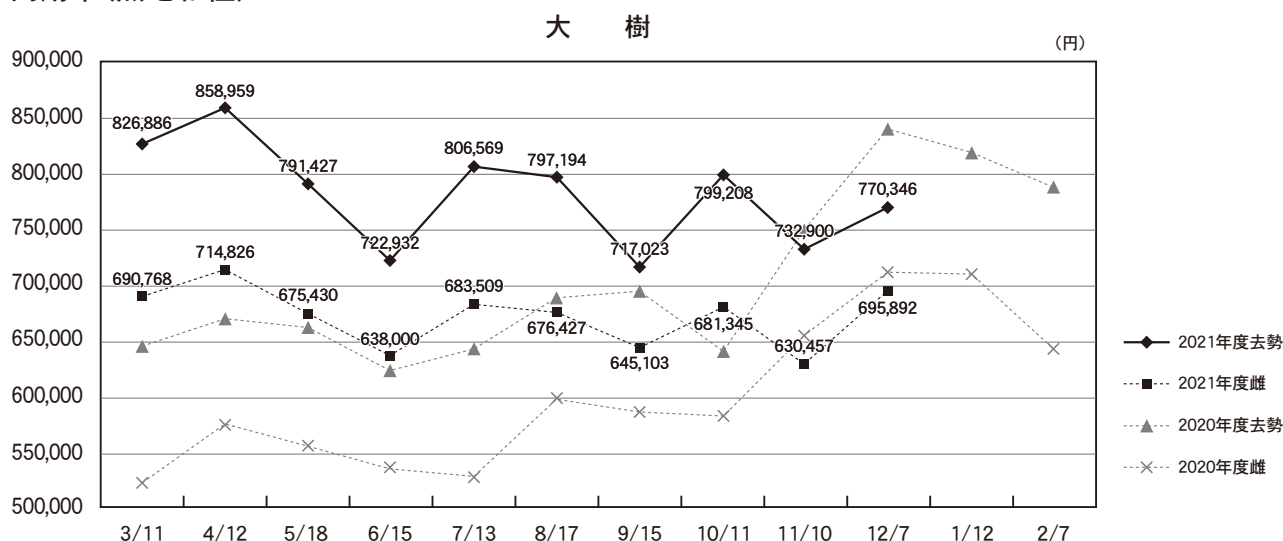


家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)



正解者10名に大樹TMOカードが当たる

頭の体操

クロスワードパズル

クロスワードパズル

タテのカギ

① 力士が頭のとつぺんに結います

③ ベッドルームともいいます

⑥ 南へと吹き抜けていきます

⑧ 父はロバ、母はウマ

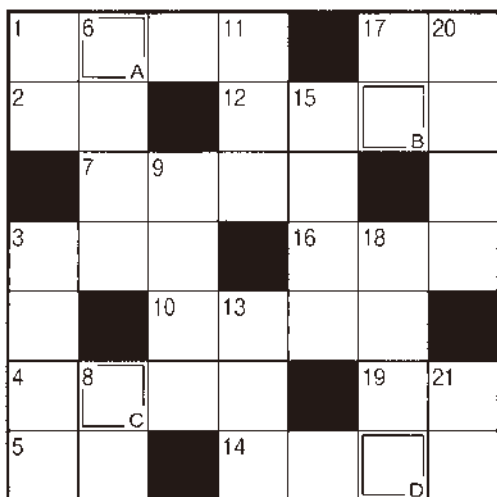
⑨ 青↓黄↓赤と変わるものをよく見掛けます

⑪ 穴道湖の名産である二枚貝

⑬ 水瓶座と牡羊座の間

⑮ 訴えや申請などが退けられること

⑰ — かまぼこ、 — 団子、 — 笛



⑱ 鉄道のレールの下に並べます
 ⑳ テレビ — の録画を予約した
 ㉑ 魚へんに師と書く出世魚

ヨコのカギ

① 節分の日に丸かじりする地方もあります

② 歯がある履き物

③ 世界遺産には文化遺産や — 遺産があります

④ ほつそりした指の例えに使われる魚

⑤ 酸っぱいものを見ると湧きます

⑦ 特定のヤギの毛を使った高級な毛織物

⑩ 受験生が勝ち取りたいもの

⑫ 江戸幕府の旗本、御家人の総称

⑭ — 頭をたたいてみれば文明開化の音がする

⑯ 酒のお供です

⑰ 年齢を尋ねられたので — を読んで答えちゃった

⑲ 愛を英語でいうと

1月号の答え

A B C D E
 フ ク ワ ラ イ
 でした。



当選おめでとうございます

当 選 者

(上大樹) 高橋 真衣さん
 (下大樹) 佐々木 弘子さん
 (鏡町) 今村 佳子さん
 (萌和) 川原 和夫さん
 (萌和) 村崎 ゆまさん
 (豊里) 藤内 隆弘さん
 (豊里) 佐藤 アイ子さん
 (尾田) 細谷 絢子さん
 (大光) 鈴木 恵知子さん
 (拓北) 吉田 泰裕さん

■ 解き方 Ⅱ 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA↓Dの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

■ 締切り Ⅱ 2月10日(当日消印まで有効)

■ 届出 Ⅱ 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

■ とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはって下さい。

■ 賞品 Ⅱ 大樹TMOカード(正解者多数のときは、抽選で10名の方に)

■ 職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■ 1月号の応募者は16名で、全員が正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

進めよう! 国消国産

進めよう! 国消国産

国民が必要とし(国)費する食料は、できるだけその(国)で生産



【今回のテーマ】

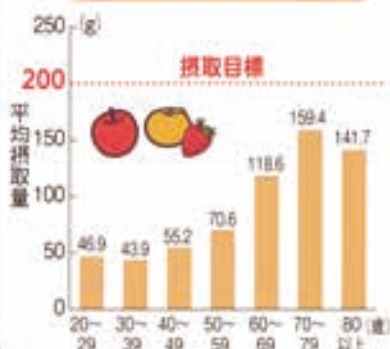
果物や野菜を
みんなどれくらい食べているの?

ジャムを除く果物類や野菜類は、
若い世代ほど摂取量が少ないの
が現状です。



果物・野菜の摂取目標と年齢別平均摂取量

果物類(ジャムを除く)



野菜類



出典:厚生労働省「2019年国民健康・栄養調査」

ビタミンやミネラル、食物繊維を豊富に含む果物や野菜は食べる量が足りないと、生活習慣病のリスクが増えたり、体の免疫力が低下したりするなど、体調不良の原因になってしまいます。

厚生労働省が掲げる1日あたりの摂取目標は果物200グラム、野菜350グラムですが、ちょっと意識するだけで達成できそうです。果物だとミカン2個かリンゴ1個です。また、野菜は加熱するとかさが減ります。

旬にあわせておいしい国産果実や野菜を食べて、国消国産を進めましょう。



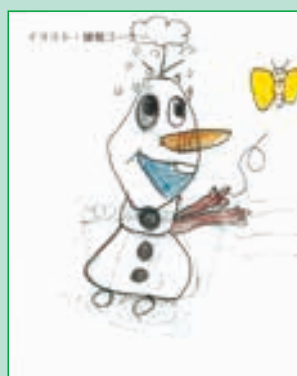
耕そう、大地と地域のみらい。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていいねに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)



鏡 町
けいこばあばさん(7歳)



萌 和
村さき ゆまさん(7歳)



下大樹
ゆ あさん(6歳)



ひ な かさん(5歳)